

／ ライフケアサポート情報誌 ／

こもれび

K O M O R E B I

新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

今年は、西暦 2014 年、平成 26 年、干支でいうと午年、昭和で言うと昭和 87 年です。

月日の経つのは早いもので、平成の世になって4半世紀が過ぎ、次の4半世紀に入ろうとしています。

平成9年8月に当センターが開設されて 17 年目になります。当センターの今年の最大の課題は、「サービス付き高齢者向け住宅」(サ高住)の建設・事業開始です。昨年早くから計画し、順調に進んできていたのですが、建築の段階で足踏みをしています。できるだけ早く開設にこぎ着けるよう頑張りたいと考えます。

新しい年を迎えるに当たり、各自の目標、各事業所の目標、それをトータルしたセンターの目標を掲げ、実現に向かって頑張って参ります。

皆様方のご支援をよろしくお願い致します。

済生会鹿児島地域福祉センター 所長

上田 博章



社会福祉法人 済生会支部 鹿児島県済生会
済生会鹿児島地域福祉センター

〒890-0031 鹿児島市武岡5丁目51番10号
TEL.099-284-8250 FAX.099-284-8252
□ <http://www.saiseikai-kg.jp>

2014

vol.6

新年号





特集 地域と共に生きる…

～地域に期待される福祉センターとなるために～

地域福祉センターのある武岡地区は昭和53年からニュータウンとして本格的に開発がなされた新興住宅地にあり、高齢化率は25.3%。鹿児島市の平均(21.2%)を4.1ポイント上回っています。

高齢者を地域全体で支えるための支援体制づくりが急がれる中で、とりわけ独居高齢者世帯が多い地域にあって、地域福祉センターは高齢者の生活支援に必要な介護福祉サービスを総合的に提供できる施設として、地域包括ケアシステムの中核的な担い手としての役割を果たすことが求められています。

今、地域福祉センターでは…

地域福祉センターでは、要介護度4～5の重介護の方を対象とした特別養護老人ホームや、自立した生活が可能な方を対象とする軽費老人ホーム(ケアハウス)の2つの施設を運営しているほか、ご自宅で生活されている要介護高齢者やその家族を支援するために訪問介護(ヘルパー)をはじめ、通所介護(デイサービス)・訪問看護・訪問入浴・短期入所(ショートステイ)・居宅介護支援・24時間対応型訪問介護看護の各サービスの提供や、鹿児島市の委託を受けてお食事をお届けする訪問給食事業を行っています。

また、認知症対応型グループホーム(2施設)の設置や、元気な高齢者を対象とした介護予防事業を実施しているほか、団地の中心街に高齢者の各種相談窓口としての役割を担う「済生会武岡福祉相談所」を昨年7月に開設しました。さらに、地域の高齢者の方々が住み慣れた環境の中で継続して暮らしていける住まいを確保するために「サービス付き高齢者向け住宅」の建設に着工し、本年10月の開設を目指しています。

地域に開かれた施設として…

地域福祉センターでは、新施設の三階に移設する予定の「グループホーム武岡ハイランド」A・B棟の既存の建物を利用して「高齢者福祉サロン(仮称)」を開設し、地域で生活している方々が気軽に立ち寄れる多目的スペースとして開放したいと考えています。

サロンでは管理栄養士による元気づくり高齢者を対象とした「高齢者栄養改善プログラム」の作成をはじめ、認知症高齢者のご家族を対象とした「認知症ケア講座」などの定期的な開講や、生きがいつくりのための陶芸・書道・生け花などの趣味の講座を開いたり、看護師・介護支援専門員等による健康や福祉に関する相談を受けつける「福祉相談室」を設置する予定です。

また、この施設は居室・食堂・談話室を備えており宿泊が可能です。市や地域包括支援センター等からの要請に応じて被虐待高齢者等の緊急一時的な受け入れ先となる「緊急避難時シェルター」としての利活用も検討しています。

地域福祉センターは地域に開かれた施設として、地域の皆様の様々なご要望に可能な限りお応えできるよう更なる支援体制づくりに努めて参ります。

❀ 災害発生時におけるセンターの役割

地域福祉センターは、2012年10月に「災害対応マニュアル」を策定しました。このマニュアルでは「人命の保護を最優先」「業務の早期復旧」「可能な範囲で地域に貢献」の3つを基本方針に掲げています。

センターが運営している特養、ケアハウス、グループホーム、デイサービスなどの各施設が使用可能な場合は福祉センターの使命として、①施設内入居者救護と安全確保、②地域の被災者への救護活動、③市町村対策本部、警察、消防機関などからの支援要請協力の順位で地域の安全拠点として援助活動を行うこととしています。

大災害の場合数日間外部からの援助がほとんど困難な場合もあると考えられることから、地域の力を結集して地域ぐるみで凌がなければならないこととなります。地域福祉センターでは施設が使用可能な場合は、①避難所の提供、②要救護者の緊急一時受入れ、③負傷者の手当て、④専門職スタッフの派遣など必要な救援活動を地域と連携して速やかに実施することとしています。

お問い合わせ

特別養護老人ホーム 高喜苑
TEL.099-284-8253

❀ 「済生会武岡福祉相談所」オープン!

地域福祉センターは、武岡団地の目抜き通りにある「グループホーム武岡五丁目」に「済生会武岡福祉相談所」をオープンしました。

医療・福祉・介護をはじめ社会福祉制度など生活全般に関するよろず相談所的な役割を果たすことを目的に開設した福祉相談所では、ご自宅で生活していく上での困りごとの相談に応じるほか、入居施設や、福祉介護サービス提供事業所、地域包括支援センター、市町村の窓口など、適切な機関に繋ぐ取り次ぎ所の役割も果たしていきたい考えです。

将来は相談所の常設やご要望があれば出前(出張)相談所の実施も検討中。

毎週火曜日の13時から17時まで、介護支援専門員や社会福祉士が交代で担当します。お気軽にお立ち寄りください。

お問い合わせ

済生会鹿児島地域福祉センター
TEL.099-284-8250(代表)



❀ 「済生会サポートセンターなでしこ」事業開始!

～ご自宅での生活を24時間安全・安心サポート～

地域福祉センターが訪問介護事業所内に新たに開設した「済生会サポートセンターなでしこ」が運営する「定期巡回随時対応型訪問介護看護事業」がスタートしました。

介護保険の対象となるこの事業は、要介護高齢者がご自宅で安心して生活を送れるよう支援するため、訪問介護と訪問看護が連携して定期的な巡回に加えて、サポートセンターに24時間待機しているオペレーターが緊急通報を受けた時の状態に応じて、ヘルパーや看護師がご自宅を訪問して必要な支援を行うサービスです。

要介護1以上の方で、高齢者世帯や独居で見守りや支援が必要な方、病気療養中で定期的、緊急的な支援を必要とする方などにご利用いただけます。詳しくはサポートセンターか担当のケアマネージャーにお問い合わせください。



❀ お問い合わせ

済生会サポートセンターなでしこ
TEL.099-283-6875

❀ 地域の看護師と連携して

訪問看護は、訪問看護ステーションの看護師などがご自宅で療養されている方を訪問して、健康状態の観察や療養上で必要なお世話を行います。

今地域では、訪問看護ステーションの訪問看護師・病院や福祉施設の看護師・行政の立場で地域の保健活動を行っている保健師等がこれまで以上に連携の充実を図っていく事が必要であり、インフォーマルとされる地域住民の方々ともお互いに協力し合っていく事がとても大切であると感じています。その上で、ご自宅で療養していらっしゃる方々やその家族に、より高い安心感をお届けできる看護サービスを提供したいと考えています。

「なでしこ訪問看護ステーション」では、校区運動会等地域の行事に救護活動スタッフとして参加させて頂いています。今後は、地域福祉センターの看護師としての知識や経験を活かして、地域の方々の保健・医療・介護などの身近な相談窓口として、予防も含めた支援や必要に応じて病院や市の担当者につなぐ役割を担っていきたいと思います。

❀ お問い合わせ

なでしこ訪問看護ステーション
TEL.099-281-9292



特集 地域と共に生きる…

～地域に期待される福祉センターとなるために～



地域との交流活動の拠点として…

地域福祉センターでは、「武岡ハイランド」と「武岡五丁目」の認知症対応のグループホームを運営しています。

地域との交流活動としては例年、武岡台校区文化祭に作品を出展・参加しているほか、校区運動会や夏祭りなどの行事に参加させていただいています。

「武岡5丁目」は住宅地の中にあり、町内会に加入させていただいていますので、各種行事や、清掃活動などの町内会活動に積極的に参加させていただきながら地域の方々との交流を深めていきたいと思っています。

グループホームでは、2カ月ごとに運営推進会議を開催しています。地域から町内会の代表や地区の民生委員、地域包括支援センター職員の方々のご参加をいただき、運営に関する貴重なご意見やご提案をいただいています。

また、「武岡5丁目」には福祉相談所を設置していますので、交流活動の拠点として近隣の皆様にも気軽にお立ち寄りいただけたと思っています。



お問い合わせ

グループホーム武岡5丁目
TEL.099-282-6081



大きな貼り絵を出展しました!

武岡台デイサービスでは、運動、脳活性、製作など様々なレクリエーションや機能訓練を実施しています。

11月の製作レクでご利用者と一緒なたたみ二畳分もある大きな紅葉と银杏の貼り絵を作成し、陶芸作品や絵画などと一緒武岡地区の文化祭に出展させていただきました。

武岡台デイでは、今後とも地域の保育園児や、小・中学校の生徒さん、ボランティアの皆様方との交流活動を通じて、ご利用者に喜んでいただける魅力あるデイサービスを目指したいと思っています。皆様方のご支援をよろしく申し上げます。



お問い合わせ

武岡台デイサービス
TEL.099-283-6880





✿ 校区文化祭で合唱を披露しました。

ケアハウスでは11月17日、武岡台小学校で開催された校区文化祭の舞台発表で合唱を披露しました。

数年前から文化祭に参加させていただいていますがこれまでは入居者が創作した習字や陶芸、絵画、手芸品などの展示発表が主で舞台発表は今回が初めての試みです。

当日は午前10時30分に会場に到着。舞台上に設けられた特設ステージにて「島のブルース」と、NHK「明日へ」東日本大震災復興支援ソングで今期のケアハウスのテーマソングでもある「花は咲く」の2曲を合唱しました。

お問い合わせ

シルバーフラット武岡台
TEL.099-283-6870

📖 用語解説 地域包括ケアシステム

厚生労働省は、団塊の世代(約800万人)が75歳以上となる2025年(平成37年)を目途に、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される包括的な支援・サービス提供体制(地域包括ケアシステム)の構築を推進しています。

地域包括ケアシステムは、市町村や都道府県が地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要であり、地域包括ケアの実現に向けた中核的な機関として市町村が設置している「地域包括支援センター」(※-1)があります。

(※-1)地域包括支援センターは、地域の高齢者の総合相談、権利擁護や地域の支援体制づくり、介護予防などの必要な援助を行い、高齢者の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的に市町村が設置しています。鹿児島市では長寿あんしん相談センターの愛称で市域を17の「生活圏域」に分けそれぞれ1箇所設置されています。



〈お問い合わせ先〉鹿児島市地域包括支援センター本部 TEL.099-813-1040

サービス付き高齢者住宅「なでしこの杜」着工!

地域福祉センターでは、本年10月の開設を目指してサービス付高齢者向け住宅「なでしこの杜」(入居定員40名)の建設に着工します。

地域の高齢者方々が住み慣れた環境の中で継続して暮らしていただけるための、安全・安心・快適な「住まい」の提供を目的に開設するこの施設は、3階建ての建物で、1～2階が居室、3階には「グループホーム武岡ハイランド」(入居定員18名)を移設する予定です。

この施設は入居対象者として概ね要介護1～4程度の方を想定しており、1階にご自宅で生活されている高齢者支援の活動拠点となる訪問介護(ヘルパー)・訪問看護などの居宅系サービス事業所を併設することによって、必要なサービスを必要な時に提供できる支援体制を整え、お一人おひとりの状態に対応したより迅速できめ細かなサービスを提供します。



※「入居のご案内」や「入居申込書」などは現在作成中です。詳細は右記にお問い合わせください。



済生会鹿児島地域福祉センター
担当: 向井・大迫・出塩
TEL.099-284-8250 (代表)



用語解説

サービス付き高齢者向け住宅

サービス付き高齢者向け住宅とは、「高齢者住まい法」の改正により創設された介護・医療が連携し、高齢者の安心を支えるサービスを提供するバリアフリー構造の住宅です。住宅としての居室の広さや設備、バリアフリーといったハード面の条件を備えると共にケアの専門家による安否確認や生活相談サービスを提供することなどにより、高齢者が安心して暮らすことができる環境を整えます。

—国土交通省ホームページから抜粋—

いきいきポイントたまります!

鹿児島市は、「高齢者いきいきポイント推進事業」をスタートさせました。この事業は、65歳以上のうち要介護・要支援の認定を受けていない元気な高齢者を対象に、社会参加や地域貢献を通じた生きがいを促進することによって健康増進や介護予防につなげていこうというものです。

市の指定を受けた介護保険施設で話し相手や、行事の手伝いなどのボランティア活動をおこなうと1時間につき1ポイントがもらえ、年間50ポイントを上限にして1ポイント100円の交付金に転換できます。

この事業の指定施設である「特別養護老人ホーム高喜苑」では現在14名の方の登録があり、特養を中心に活動していただいています。先日市の広報担当者が取材に来られ、入居者さんがボランティアさんと一緒にホットケーキづくりを楽しんでいる様子が「いつまでもいきいきと暮らせますように」のフレーズ付きで『かごしま市民のひろば』9月号の表紙を飾りました。



お問い合わせ

特別養護老人ホーム高喜苑
TEL.099-284-8253

※高齢者いきいきポイント事業の詳細については
下記にお問い合わせください。

鹿児島市長寿支援課
地域包括支援係
TEL.099-216-1186

済生会物語〈その一〉

一、恩賜財団済生会の創立

明治四十四年二月十一日、明治天皇は、時の内閣総理大臣・桂太郎を御前に召され、「生活苦で医療を受けることができずに困っている人たちを施薬救療（無償で治療すること）によって救おう」と「済生勅語」を発し、お手元金二五〇万円を下賜されました。

当時の日本は、欧米列強に伍するため富国強兵策を進め、日清・日露戦争でも勝利しましたが、国民の間では戦争で傷ついたり家の大黒柱を失ったり、失業した人など数多くが貧困にあえいでいました。こうした社会背景を受けて、明治天皇は生活困窮者に対して医療面を中心とした支援を行う団体の創設を提唱されたのです。



明治天皇

※「勅語」とは、天皇が口頭で行う意思表示。それを書面にしたもののが勅語書です。

（社会福祉法人恩賜財団済生会ホームページから抜粋）

委員会インフォメーション

地域連携委員会

妙円寺詣りを支援しました

県三大行事の一つといわれている日置市伊集院町の妙円寺詣りが10月26、27の両日行われました。関が原の戦いで豊臣方として戦った島津勢が、徳川方の敵中を突破して帰還を果たした島津義弘公と善戦した薩摩隼人の苦難を偲び、城下の武士達が旧暦の関が原合戦前夜に義弘公の菩提寺である妙円寺に参詣したのがそのはじまりといわれています。

併催行事として鹿児島市内の照国神社から伊集院町の徳重神社までの約20kmを踏破する「2013妙円寺ふえすたウオークリー」が催され、照国神社から5kmの地点にある地域福祉センターに「第一関所」が設けられています。

例年お茶の接待をさせて頂いていますが、急峻な坂を上りきったところにあることもあって、参加者の皆様には大いに喜んで頂いています。



あなたの支援が必要です

～済生会環境エコ推進プロジェクト～

地域福祉センターでは、環境エコ推進のために古新聞・エコキャップの回収をすすめています。回収した古新聞は武岡小学校に、エコキャップはエコキャップ推進協議会を通じて途上国の子供たちのワクチン購入代金や、被災地支援に役立てられます。

特養1階屋内駐車場に古新聞保管場所とエコキャップの回収箱を設置してあります。皆様方のご協力をお願いします。



エコマーク

焼却する際に有毒ガスを発生しない、詰め替えができるため、すぐにゴミにならないなど、環境への負荷が少ない製品であるという表示。



統一美化マーク

飲料容器の散乱防止、リサイクルの促進を目的に制定されたマーク。法律で義務化されたものではありませんが、環境保護を象徴するマークです。

パンフレットを リニューアルします

地域福祉センターの新しいパンフレットを作成しています。

従来のパンフレットは、平成9年8月の開設時に作成され、施設や事業所の新設時に随時改訂版を発行してきましたが、この度広報活動の充実の一環として実施したホームページのリニューアルにあわせて新たに作成することにしました。

新パンフレットのサイズは今までどおりA4サイズですが、機能性に配慮して従来の中とじタイプからカバーを3面見開き6ページ構成としました。

最終頁にポケットホルダーを配置し、ポケットに各施設・事業所の案内を収納することとしました。案内には基本情報を中心に掲載し、利用料などの改定が予想される情報は別紙で添付することによって全体がコンパクトに整理、さらに、写真を多用することで見やすくしたのが特徴です。淡い雰囲気の厚手のカバーは、シンプルで高級感のある仕上がりになっています。



地域連携委員会は…

地域連携委員会は、地域福祉センター主催のまつりの開催や、地域の運動会、校区文化祭、妙円寺詣などの行事への参加や支援を行っています。

また、毎月1回発行する「高喜苑便り」や、来年度から年に4回発行予定の広報誌「こもれば」の編集・発行のほか、地域講座の開催や、「済生会武岡福祉相談所」の運営など地域との連携に関する事項への対応を主な役割としています。

2011年から「済生会環境エコ推進プロジェクト」を立ち上げ、エコ推進活動にも取り組んでいます。



〈基本理念〉 「救療済生」の済生会精神に則り、福祉に貢献する。

〈基本方針〉

1. 私達は、利用者から信頼され、満足していただける介護・福祉を目指して、常に利用者の立場に立ち、利用者の気持ちになって介護を行います。
2. 私達は、利用者の権利を尊重し、その意思に添えるよう努めます。
3. 私達は、常に利用者の安全に気を配り、安心して介護が受けられるように努力します。
4. 私達は、最新の介護知識や介護技術の習得に研鑽します。
5. 私達は、地域の人々と交流を図り、人々が求めている要望に応えられるよう努力します。

〈利用者の権利〉

1. その人格を尊重される権利があります。
2. 社会的地位・国籍・人種・宗教・性別などにより差別を受けることなく、公正・平等に介護を受ける権利があります。
3. 自分が受けている介護に関するすべての情報について知る権利があります。
4. 自分に関するすべての個人的情報を守ってもらう権利があります。

特別養護老人ホーム 高喜苑

〔介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業所〕

〒890-0031 鹿児島市武岡5丁目51番10号

TEL 099-284-8253 FAX 099-284-8252

訪問入浴センター 高喜苑

〔指定訪問入浴介護事業所〕

〒890-0022 鹿児島市小野町2427番地2

TEL 099-283-4731 FAX 099-283-4733

シルバーフラット武岡台

〔軽費老人ホーム／ケアハウス〕

〒890-0022 鹿児島市小野町2427番地2

TEL 099-283-6870 FAX 099-283-6871

訪問給食センター 高喜苑

〔鹿児島市委託事業所・配食事業〕

〒890-0022 鹿児島市小野町2427番地2

TEL 099-283-4730 FAX 099-283-4732

指定居宅介護支援センター高喜苑

〔指定居宅介護支援事業所〕

〒890-0022 鹿児島市小野町2427番地2

TEL 099-283-4737 FAX 099-281-9360

グループホーム武岡5丁目

〔認知症対応型共同生活介護事業所〕

〒890-0031 鹿児島市武岡5丁目16番23号

TEL 099-282-6081 FAX 099-283-3533

武岡台デイサービスセンター

〔指定通所介護事業所〕

〒890-0022 鹿児島市小野町2427番地2

TEL 099-283-6880 FAX 099-283-6872

グループホーム武岡ハイランド

〔認知症対応型共同生活介護事業所〕

〒890-0022 鹿児島市小野町2427番地2

TEL 099-283-7231 FAX 099-283-7232

ホームヘルプステーション 高喜苑

〔指定訪問介護事業所〕

〒890-0022 鹿児島市小野町2427番地2

TEL 099-283-6875 FAX 099-283-6876

なでしこ訪問看護ステーション

〔指定訪問看護事業所〕

〒890-0022 鹿児島市小野町2427番地2

TEL 099-281-9292 FAX 099-283-4733

済生会サポートセンターなでしこ

〔定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所〕

〒890-0031 鹿児島市武岡5丁目51番10号

TEL 099-283-6875 FAX 099-283-6876

デイサービスセンター 高喜苑

〔認知症対応型通所介護事業所〕

〒890-0031 鹿児島市武岡5丁目51番10号

TEL 099-284-8254 FAX 099-284-8255

編集
後記

明けましておめでとうございます。鹿児島の新年の挨拶に「若こないやつろ」という言葉があります。正月は歳を取る(減る)ので「一歳若くなりましたね」という意味で非常に前向きな発想です。今年1年常に一歩前進の気概を持って頑張りたいものです。今号から「こもれび」をリニューアルしました。発行も年4回に増やして四季折々の情報をお届けできればと思っています。